



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年8月6日

上場会社名 佐田建設株式会社 上場取引所 東
コード番号 1826 URL <https://www.sata.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 星野 克行
問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員 経営本部長 (氏名) 荒井 清彦 (TEL) 027(251)1551
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績(2026年4月1日～2026年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	8,320	9.8	418	179.8	420	180.8	238	247.3
2026年3月期第1四半期	7,576	△10.0	149	△26.0	149	△28.9	68	△44.7

(注) 包括利益 2027年3月期第1四半期 245百万円(187.5%) 2026年3月期第1四半期 85百万円(△30.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	19.84	—
2026年3月期第1四半期	4.50	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年3月期第1四半期	22,251	10,873	48.9
2026年3月期	25,352	11,351	44.8

(参考) 自己資本 2027年3月期第1四半期 10,873百万円 2026年3月期 11,351百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	—	—	60.00	60.00
2027年3月期	—	—	—	—	—
2027年3月期(予想)	—	—	—	60.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2027年3月期の連結業績予想(2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	37,600	2.3	1,500	△15.3	1,410	△17.9	910	△5.6

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 —社 (社名) 、除外 —社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2027年3月期1Q	13,386,233株	2026年3月期	13,386,233株
② 期末自己株式数	2027年3月期1Q	1,341,051株	2026年3月期	1,340,231株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2027年3月期1Q	12,045,608株	2026年3月期1Q	15,297,833株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10
3. その他	11
(1) 生産、受注及び販売の状況	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善や旺盛なインバウンド需要の高まりなどを背景に、景気は緩やかな回復基調で推移しました。一方で、イラン情勢の長期化をはじめとする中東地域の地政学的リスクの高まりや円安基調の影響により、資源・原材料価格の高騰が続くなど、依然として先行き不透明な状況となっております。

建設業界におきましては、安定的な公共投資や回復傾向にある民間設備投資を背景に、建設需要は増加基調で推移いたしました。しかしながら、供給面では建設資材価格の高騰や労務需給の逼迫などの影響もあり、事業環境は引き続き厳しい状況となりました。

当社グループはこのような状況下、受注の獲得と利益の向上に全力で取り組んでまいりました。

この結果、受注高は、民間建築工事の増加等により、前年同四半期に比べ22億5千9百万円増加し116億5千5百万円（前年同四半期比24.0%増）となりました。

売上高は、民間建築工事の増加等により、前年同四半期に比べ7億4千3百万円増加し83億2千万円（前年同四半期比9.8%増）となりました。

繰越高は、前年同四半期に比べ60億4千6百万円増加し377億4千4百万円（前年同四半期比19.1%増）となりました。

営業利益は、売上高の増加、大型工事の採算改善、価格転嫁交渉の進展等により、売上総利益率が改善したことから、前年同四半期に比べ2億6千8百万円増加し4億1千8百万円（前年同四半期比179.8%増）となりました。

経常利益は、前年同四半期に比べ2億7千万円増加し4億2千万円（前年同四半期比180.8%増）となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益は、繰延税金資産の取崩による法人税等調整額1億6千万円の計上などがあるものの、前年同四半期に比べ1億7千万円増加し2億3千8百万円（前年同四半期比247.3%増）となりました。

また、建設事業におきましては、契約により工事の完成引渡し第4四半期連結会計期間に集中しているため、第1四半期連結会計期間から第3四半期連結会計期間における完成工事高に比べ、第4四半期連結会計期間の完成工事高が著しく多くなるといった季節的変動があります。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

（土木関連）

土木関連の受注高は、前年同四半期に比べ9億3百万円増加し21億8千3百万円（前年同四半期比70.6%増）となりました。売上高は、前年同四半期に比べ1億4千2百万円増加し24億1千6百万円（前年同四半期比6.2%増）となり、売上総利益は、前年同四半期に比べ8千3百万円増加し2億8千8百万円（前年同四半期比40.5%増）となりました。

（建築関連）

建築関連の受注高は、前年同四半期に比べ13億1千2百万円増加し93億3千1百万円（前年同四半期比16.4%増）となりました。売上高は、前年同四半期に比べ5億5千8百万円増加し57億6千3百万円（前年同四半期比10.7%増）となり、売上総利益は、前年同四半期に比べ1億5千1百万円増加し6億6百万円（前年同四半期比33.4%増）となりました。

（兼業事業）

兼業事業の受注高は、前年同四半期に比べ4千3百万円増加し1億4千万円（前年同四半期比44.5%増）となりました。売上高は、前年同四半期に比べ4千3百万円増加し1億4千万円（前年同四半期比44.5%増）となり、売上総利益は、売上高の増加等により、前年同四半期に比べ2千1百万円増加し6百万円（前年同四半期は1千4百万円の損失）となりました。

（2）財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、完成工事未収入金等（45億2千4百万円）の減少、現金預金（15億9千2百万円）の増加などにより、前連結会計年度末に比べ31億1百万円減少し222億5千1百万円（前期比12.2%減）となりました。

負債総額は、工事未払金等（18億6百万円）の減少、短期借入金（10億1千6百万円）の減少などにより、前連結会計年度末に比べ26億2千4百万円減少し113億7千7百万円（前期比18.7%減）となりました。

純資産は、配当金の支払い（7億2千2百万円）などにより、前連結会計年度末に比べ4億7千7百万円減少し108億7千3百万円（前期比4.2%減）となりました。

この結果、自己資本比率は総資産の減少などにより、前連結会計年度末に比べ4.1ポイント増加し48.9%となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しにつきましては、景気は緩やかな回復基調が続くことが予想されます。しかしながら、中東地域における紛争や緊張状態の長期化は、エネルギー価格の高止まりや国際物流の停滞を通じて世界経済に幅広い影響を及ぼす可能性があり、先行きに対する不透明感を一段と強めております。これに加え、ウクライナ情勢の長期化、金利動向や為替相場の変動なども懸念されており、依然として予断を許さない状況が続くものと認識しております。

建設業界におきましては、安定的な公共投資を下支えとして一定の需要が見込まれるものの、世界経済の減速懸念を背景に、民間設備投資を中心として建設需要が弱含む可能性があります。また、エネルギー価格や建設資材価格の高騰、労務需給の逼迫など、供給面での制約は依然として大きく、厳しい事業環境が継続するものと予測されます。

このような状況の中、当社グループは【Challenge the Next Future with our Passion!】「私たちは、何事にも情熱（Passion）をもって、真摯に挑戦（Challenge）し、不断の自己革新を継続することで「次の100年（Next Future）」を創造します。」を基本理念に、中期経営計画と資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた方針の確実な遂行に最大限の努力を行ってまいります。

内容については、「中期経営計画（2025.4-2028.3）」をご参照ください。

https://www.sata.co.jp/uploads/2025/02/sata_financial_release_20250210_03.pdf

通期の業績予想につきましては、今後の動向が不透明なことから現時点において、2026年5月11日の決算短信で公表しました業績予想の変更は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	8,721	10,313
完成工事未収入金等	11,003	6,478
電子記録債権	-	20
未成工事支出金	29	57
材料貯蔵品	102	103
その他	323	301
貸倒引当金	-	△1
流動資産合計	20,179	17,274
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物（純額）	977	961
土地	2,563	2,563
その他（純額）	369	354
有形固定資産合計	3,910	3,879
無形固定資産	255	247
投資その他の資産		
投資有価証券	673	683
破産更生債権等	-	9
繰延税金資産	268	105
その他	64	61
貸倒引当金	-	△9
投資その他の資産合計	1,007	850
固定資産合計	5,173	4,976
資産合計	25,352	22,251
負債の部		
流動負債		
工事未払金等	5,879	4,073
短期借入金	1,306	290
未成工事受入金	3,780	4,266
完成工事補償引当金	8	8
賞与引当金	558	161
役員賞与引当金	42	-
その他	942	1,100
流動負債合計	12,518	9,900
固定負債		
社債	700	700
長期借入金	220	210
再評価に係る繰延税金負債	403	403
退職給付に係る負債	101	109
その他	58	54
固定負債合計	1,483	1,476
負債合計	14,001	11,377

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年 3 月 31 日)	当第 1 四半期連結会計期間 (2026年 6 月 30 日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,886	1,886
資本剰余金	1,982	1,982
利益剰余金	8,283	7,799
自己株式	△1,653	△1,653
株主資本合計	10,498	10,015
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4	10
土地再評価差額金	848	848
その他の包括利益累計額合計	852	858
純資産合計	11,351	10,873
負債純資産合計	25,352	22,251

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第 1 四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第 1 四半期連結累計期間 (自 2025年 4 月 1 日 至 2025年 6 月 30 日)	当第 1 四半期連結累計期間 (自 2026年 4 月 1 日 至 2026年 6 月 30 日)
売上高	7,576	8,320
売上原価	6,927	7,421
売上総利益	649	899
販売費及び一般管理費	499	481
営業利益	149	418
営業外収益		
受取利息及び配当金	1	2
その他	2	5
営業外収益合計	4	8
営業外費用		
支払利息	4	5
その他	0	0
営業外費用合計	4	6
経常利益	149	420
特別利益		
固定資産売却益	4	-
特別利益合計	4	-
特別損失		
固定資産除却損	0	-
特別損失合計	0	-
税金等調整前四半期純利益	153	420
法人税、住民税及び事業税	3	20
法人税等調整額	80	160
法人税等合計	84	181
四半期純利益	68	238
親会社株主に帰属する四半期純利益	68	238

四半期連結包括利益計算書

第 1 四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第 1 四半期連結累計期間 (自 2025年 4 月 1 日 至 2025年 6 月30日)	当第 1 四半期連結累計期間 (自 2026年 4 月 1 日 至 2026年 6 月30日)
四半期純利益	68	238
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	16	6
その他の包括利益合計	16	6
四半期包括利益	85	245
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	85	245

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

Ⅰ 前第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	土木関連	建築関連	兼業事業	計			
売上高							
官庁	1,618	1,278	—	2,897	2,897	—	2,897
民間	656	3,926	97	4,679	4,679	—	4,679
顧客との契約から生じる収益	2,274	5,204	97	7,576	7,576	—	7,576
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	2,274	5,204	97	7,576	7,576	—	7,576
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	23	23	23	△23	—
計	2,274	5,204	120	7,599	7,599	△23	7,576
セグメント利益又は損失(△)	205	454	△14	646	646	3	649

(注)1 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去3百万円であります。

(注)2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の売上総利益と差異調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	土木関連	建築関連	兼業事業	計			
売上高						—	
官庁	1,162	794	—	1,956	1,956	—	1,956
民間	1,254	4,969	140	6,364	6,364	—	6,364
顧客との契約から生じる収益	2,416	5,763	140	8,320	8,320	—	8,320
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	2,416	5,763	140	8,320	8,320	—	8,320
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	60	60	60	△60	—
計	2,416	5,763	201	8,381	8,381	△60	8,320
セグメント利益又は損失(△)	288	606	6	902	902	△2	899

(注)1 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去△2百万円であります。

(注)2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の売上総利益と差異調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

（キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2026年4月1日 至 2026年6月30日）
減価償却費	48百万円	44百万円

3. その他

(1) 生産、受注及び販売の状況

連結 : 受注・完成・繰越工事高及び兼業事業比較

連 結		前四半期		当四半期		増減金額	前年 同期比	(参考) 前期	
		2026年3月期		2027年3月期				2026年3月期	
		第1四半期 連結累計期間		第1四半期 連結累計期間				連結会計年度	
		金 額	構成比	金 額	構成比			金 額	構成比
工事関係		百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
受注 工事高	土木関連	1,280	13.8	2,183	19.0	903	70.6	9,323	22.8
	建築関連	8,018	86.2	9,331	81.0	1,312	16.4	31,545	77.2
	合計	9,298	100.0	11,515	100.0	2,216	23.8	40,868	100.0
完成 工事高	土木関連	2,274	30.4	2,416	29.5	142	6.2	11,213	30.9
	建築関連	5,204	69.6	5,763	70.5	558	10.7	25,125	69.1
	合計	7,479	100.0	8,180	100.0	700	9.4	36,338	100.0
繰越 工事高	土木関連	10,424	32.9	9,296	24.6	△1,128	△10.8	9,529	27.7
	建築関連	21,273	67.1	28,448	75.4	7,174	33.7	24,880	72.3
	合計	31,698	100.0	37,744	100.0	6,046	19.1	34,409	100.0
兼業事業		百万円		百万円		百万円	%	百万円	
受注高		97		140		43	44.5	431	
完成高		97		140		43	44.5	431	
合計		百万円		百万円		百万円	%	百万円	
受注高		9,396		11,655		2,259	24.0	41,299	
売上高		7,576		8,320		743	9.8	36,769	
繰越高		31,698		37,744		6,046	19.1	34,409	

個別：受注・完成・繰越工事高及び兼業事業比較

個 別			前四半期		当四半期		増減金額	前年 同期比	(参考) 前期	
			2026年3月期		2027年3月期				2026年3月期	
			第1四半期累計期間		第1四半期累計期間				事業年度	
			金 額	構成比	金 額	構成比			金 額	構成比
工事関係			百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
受注 工事高	土木関連	官庁	891		1,487		595	66.8	5,917	
		民間	89		566		476	530.7	1,029	
		合計	981	11.8	2,054	20.9	1,072	109.3	6,947	21.4
	建築関連	官庁	235		296		60	25.6	3,775	
		民間	7,105		7,458		353	5.0	21,790	
		合計	7,341	88.2	7,755	79.1	413	5.6	25,565	78.6
	合計	官庁	1,127	13.5	1,783	18.2	656	58.2	9,693	29.8
		民間	7,195	86.5	8,025	81.8	829	11.5	22,820	70.2
		合計	8,323	100.0	9,809	100.0	1,485	17.9	32,513	100.0
完成 工事高	土木関連	官庁	1,617		1,162		△455	△28.2	7,575	
		民間	441		612		171	38.8	2,334	
		合計	2,059	33.2	1,774	29.8	△284	△13.8	9,910	33.0
	建築関連	官庁	1,268		784		△483	△38.1	8,208	
		民間	2,882		3,396		514	17.9	11,880	
		合計	4,150	66.8	4,181	70.2	31	0.8	20,088	67.0
	合計	官庁	2,886	46.5	1,946	32.7	△939	△32.5	15,783	52.6
		民間	3,323	53.5	4,009	67.3	685	20.6	14,215	47.4
		合計	6,209	100.0	5,956	100.0	△253	△4.1	29,998	100.0
繰越 工事高	土木関連	官庁	7,499		6,893		△606	△8.1	6,568	
		民間	2,603		1,604		△999	△38.4	1,650	
		合計	10,103	34.0	8,497	25.0	△1,605	△15.9	8,218	27.3
	建築関連	官庁	6,968		3,079		△3,889	△55.8	3,568	
		民間	12,641		22,389		9,748	77.1	18,328	
		合計	19,610	66.0	25,469	75.0	5,859	29.9	21,896	72.7
	合計	官庁	14,468	48.7	9,973	29.4	△4,495	△31.1	10,136	33.7
		民間	15,245	51.3	23,994	70.6	8,749	57.4	19,978	66.3
		合計	29,713	100.0	33,967	100.0	4,253	14.3	30,114	100.0
兼業事業			百万円		百万円		百万円	%	百万円	
受注高			101		181		79	78.4	499	
完成高			101		181		79	78.4	499	
合計			百万円		百万円		百万円	%	百万円	
受注高			8,425		9,990		1,565	18.6	33,012	
売上高			6,311		6,137		△173	△2.7	30,498	
繰越高			29,713		33,967		4,253	14.3	30,114	